

美里町のブルーベリーには
生産者の「おもい」がこもっていて、「おおつぶ」で「おいしい」ブルーベリーであることはもちろんのこと、次の特徴もあげられます。



◎栽培品種が多いため、収穫時期が長い
ウエイマウス、デュークなどの早生種やティフブルー、フェスティバルなどの晩生種が栽培されているため、6月上旬〜9月上旬の長期にわたって収穫できます。

◎環境に優しい安心のブルーベリー栽培
多くの生産者が、減農薬、減化学肥料栽培に取り組んでいて、埼玉県から「特別栽培農産物」の認証を受けています。

◎親子で楽しいブルーベリー狩り
町内には21の観光農園があります。
観光農園を開設している生産者は、お子さんにも摘み取りやすいように樹形を低く育成しています。
また、収穫時期がお子さんの夏休み期間ということもあり、毎年多くの観光客が訪れます。

守りゆく宝物

農業は町の基幹産業です。水田地帯が広がる北部地域では、米麦を中心に、施設野菜（きゅうり・トマトなど）と露地野菜（なす・ネギ・ブロッコ

リーなど）を組み合わせた複合経営が行われています。一方、南部地域では果樹、露地野菜、畜産などの経営が行われています。

支えてくれた宝物

かつては、養蚕が盛んに行われており、最盛期には600haの桑畑が広がる県内でも有数の養蚕地域でした。しかし、昭和40年代以降の生糸価格の低迷と担い手農家の高齢化などが原因で、養蚕農家は減少し、荒れた桑畑が増加していきました。

創り上げてゆく宝物

管理されなくなった桑畑を活用し、果樹の産地化を図るため、町では平成11年度から5年間にわたり「観光果樹園100町歩構想」事業を行いました。この事業では、ブルーベリーやうめなど4種類の果樹栽培を推奨し、町が桑の抜根、整地、土壌改良、苗の配布・植え付けを行いました。そして、平成15年度の事業終了時までに約70haの果樹を植栽しました。
特にブルーベリーは、美里町の気候に良く合い、病気や害虫の発生も少なく、良好に生育しました。生産農家の熱心な管理も相まって、現在では植栽面積、収穫量ともに国内有数のブルーベリー産地となりました。

おおつぶで おいしい おもいのこもった 美里町のブルーベリー

ブルーベリー観光農園がオープンします

太陽の恵みをたっぷり受けて育った町特産のブルーベリーがまもなく最盛期をむかえます。7月22日(土)からすべてのブルーベリー観光農園がオープンし、摘み取りができるようになります。

夏休みは、ご家族お友達などお誘いあわせのうえ、観光農園へぜひご来園ください。

◎ブルーベリー観光農園

開園期間：7月22日(土)～8月下旬

農園数：21農園

料金：①基本プラン（3歳以上、時間無制限）

入園料1人300円＋摘取り料1kgにつき1,300円

②体験プラン（3歳以上、30分間、入園料込）

500gパック付き 1,000円

※3～4歳のお子さまは、200gパック付きプラン（500円）もお選びいただけます。

※早生種を栽培し、6月からオープンしている農園もあります。詳細は、美里町観光協会のホームページをご覧ください。

観光農園専用案内ダイヤル

TEL.090-8890-8517

（開園期間中の午前8時～午後4時）

※開園期間中、J A埼玉ひびきの美里農産物直売所「万葉の里」店頭および案内ダイヤルにて開園している農園のご案内を行っています。ぜひご利用ください。

ご来場ください ブルーベリーまつり開催

■日 時＝7月29日(土)・30(日) 午前9時～午後3時

■場 所＝J A埼玉ひびきの 美里農産物直売所「万葉の里」

■内 容＝生ブルーベリー・加工品の試食販売ほか

■問合せ＝美里農産物直売所（万葉の里）☎76-2104

問合せ＝美里町観光協会
☎ 76-5133（農林商工課内）
<http://www.misato-kanko.com>

